

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和03年11月05日発行

2021.10.25 ~ 2021.10.31 - 第43週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							仙台市 患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第40週	第41週	第42週	第43週
水痘					3 1.00			3 0.11	6 0.10	339				
流行性耳下腺炎									0 0.00	138				
感染性胃腸炎	13 3.25	28 2.80	3 0.60	7 3.50	5 1.67	23 4.60		125 4.63	204 3.52	5,641	◎	◎	◎	◎
手足口病		8 0.80	16 3.20		2 0.67	18 3.60	1 0.50	11 0.41	56 0.97	541	○	◎	◎	◎
伝染性紅斑									0 0.00	41				
突発性発しん		1 0.10	5 1.00		2 0.67	3 0.60	1 0.50	9 0.33	21 0.36	1,182	レ	○	○	レ
ヘルパンギーナ		3 0.30						15 0.56	18 0.31	163		○	○	レ
インフルエンザ									0 0.00	12				
咽頭結膜熱		1 0.10						2 0.07	3 0.05	478				
流行性角結膜炎	3 3.00		1 1.00					1 0.17	5 0.42	68				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.75	11 1.10				6 1.20		14 0.52	34 0.59	915				○
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎									0 0.00	35				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症		3 0.30	1 0.20		4 1.33				8 0.14	5,271	○	レ		
感染症胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	1				
拡張 疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)							1						
	川崎病							1			◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	不明発疹症							5						

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 女性1名  
大崎管内 女性1名(第42週)  
気仙沼管内 男性1名  
仙台管内 男性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

大崎管内 男性1名(O型不明)

4類感染症: レジオネラ症

石巻管内 男性1名  
大崎管内 女性1名(第42週)  
仙台管内 男性3名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙南管内 男性1名(*Enterobacter cloacae*, 第42週)  
侵襲性肺炎球菌感染症  
仙台管内 女児1名※(第41週), 男性1名  
水痘(入院例)  
大崎管内 男性1名  
梅毒  
仙台管内 男性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙台管内 女性1名(第41週)  
男性5名, 女性2名

※ 女児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

登米管内で、注意報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～  
報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定 第40週採取分 (10.4~10.10)	中 第41週採取分 (10.11~10.17)	報 告 第42週採取分 (10.18~10.24)
RSウイルス	1件	0件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件
単純ヘルペスウイルス	0件	1件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	1件	1件	0件

## 4. 今週のコメント

【秋冬の感染症対策】

秋から冬にかけてのシーズンは、A群溶血性レンサ球菌感染症などの呼吸器感染症や感染性胃腸炎などが流行する時期となります。A群溶血性レンサ球菌感染症は、患者の咳やくしゃみによって細菌が飛散し感染が広がります。また、代表的な感染性胃腸炎の原因であるノロウイルスでは、患者の嘔吐物や下痢便を介して他の人に感染します。いずれも感染力の強い病原体ですので、患者発生の動向に注意するとともに、手洗いや咳エチケットなど基本的な感染対策を履行し予防に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

